



錫山小・中学校
 令和5.7.20発行
 〒891-0144
 鹿児島市下福元町9856
 TEL 263-2001
 FAX 263-2002
<http://keinet.com/suzuyac/index.htm>

体験活動を通して(その二)
 学校長 伊東 智志

七月五日(水)～七日(金)の三日間、中学校二・三年生は職場体験学習でした。私も二日間で十一の事業所を回り生徒の様子を見ましたが、学校での様子とは違う表情や動きなど新たな一面を見ることができました。事業所の方から「笑顔がとてもいいです。お客様も笑顔になります」「あいさつがとても良く、みんなのお手本になっています。職場の雰囲気も一層明るくなってきた気がします」「与えられた業務に、最後まで真剣に、そして楽しく取り組んでいます」といった嬉しい評価をいただきました。同時に、個々の生徒に関する課題、また、生徒・学校全体に関する課題も教えていただきました。今後、様々な教育活動の場で、成果はさらに伸ばし、課題は改善できるようにしていきたいと思えます。

社会生活に必要な知識、技術・技能の習得への理解や関心、⑤社会の構成員として共に生きる心を養い、社会奉仕の精神の涵養等とされています。本校でも、その内容を踏まえたねらいを設定し職場体験学習を実施しました。体験だけで終わらず、振り返りの場やお礼状作成の場の中で、自分の言葉で気付いたことや考えたことを整理し表現する活動も行いました。生徒の振り返りには、「相手のことを考えた関わり方が大切だと思った」「今後は自分から提案して行動できるようにしたい」「コミュニケーション能力をもっと身に付けないといけない」と感じ、「マナーや礼儀、あいさつ等を努力することが大切」等、それぞれの職場・職種で学ぶことや考えることも多かつたようです。



この一学期、大きな事故やけが等もなく、終えることができました。学校教育活動への御理解と御協力、ありがとうございました。子どもたちは、様々な活動を通して大きく成長した学期になったのではないのでしょうか。明日から夏休みになります。交通事故や水難事故、自然災害、様々な感染症等に十分気をつけ、有意義な四十二日間を過ごし、元気な心と体で二学期を迎えてほしいです。

速く走るコツを学びました
 ～かごしま国体陸上体験会

市スポーツ振興協会による国体陸上体験会を六月三十日に行いました。鹿児島高校の陸上部監督と生徒四名が講師でした。県のトップアスリートの美しいフォームを手本にして体のスムーズな動き方や速く走るコツを教わりました。お兄さんお姉さんたちにやさしく教えてもらい、うれしそうな笑顔が見られました。



子どもたちが大活躍！ ～校区夏祭り

四年ぶりの校区夏祭りが十六日に行われました。あいご会が中心になって灯ろうをつくって飾ったり、踊りや歌を披露したりして子どもたちが祭りを盛り上げました。特に、中三みんなで作った二つの大灯ろうはビックリするほど完成度が高く、祭りの雰囲気は大いに高めてくれました。子どもたちの活躍に、地域に少しは恩返しできたかなとうれしく思うことでした。



障がいへの理解を深める ～盲学校交流

六月二十八日に今年度も中学生が盲学校との交流学習を行いました。障がい者スポーツ「フロアバレーボール」で楽しく汗を流しながら、交流を深めることができました。



《学校閉庁についてのお知らせ》

学校の業務改善の一環として県では、八月十一日～十七日を「リフレッシュウィーク」とし、学校行事等を実施しない期間として設定しています。また、鹿児島市は全ての小・中・高等学校で八月十三～十五日を「学校閉庁日」とし、部活動や学校の業務等を行わない期間としています。

保護者・地域の皆様にも、学校職員のリフレッシュや休暇を取得しやすい期間として、ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

八月の主な行事

- 一日(火) 出校日
- 九日(水) 移動図書
- 十三日(日) 学校閉庁日～十五日
- 二十日(日) PTA美化作業
- 二一日(月) 出校日
- 二七日(日) ふれあいスポーツ大会・PTA美化作業予備日
- 三十日(水) 移動図書

